強気で弱気な……

tanaka

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト
http://pdfnovels.net/

注意事項

このＰＤＦファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にＰＤＦ化させたものです。
この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのＰＤＦファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
強気で弱気な……

【Ｎコード】
Ｎ９３３３Ｋ

【作者名】
ｔａｎａｋａ

【あらすじ】
強気な彼女が男の子に告白する話。

「あたしはずっと前からアンタの事が好きだったの！」
突然の告白。
アイツからすればそうなんだろうけど、あたしはずっと前から考えていた。
あたしの幼馴染でお隣さんの男の子。
肌は白くて力も無い。もしかしたら、あたしの方が強いんじゃないのかな？
そして喧嘩なんかもしなくて、どこまでも平和主義な男の子。
そんな、とても軟弱なコイツにあたしは恋をしてしまった。
こんな冴えない男の何処がいいかなんて分からない。
だけど、気が付いたらコイツを目で追っていた。
コイツの事を考えない日なんてなかった。
それほどまでに、あたしはコイツを好きになっていた。
だからあたしは告白をした。
自分の気持ちをぶつけた。

「えっと……」
突然告白されたコイツはやっぱり驚いた表情をしていた。
だって、いつも辛くあたっていたからまさか告白されるとは思っていなかっただろう。
あたしだって告白するなんて思わなかった。
だけど、もう我慢が出来なかったのよ。
好き過ぎる気持ちが大きくなってしまったから……
「ねぇ、返事を聞かせて。あたしは、あんたが大好きなの！　あんたは、あたしの事どう想っての？」
答えを聞くのは怖い。
だけど、答えを聞かないと先に進む事が出来ない。

怖いけど、今すぐにこの場から逃げ出したいけど……

「ぼ、僕は……」

「…………」

一瞬の沈黙が怖い。

一体今、何を考えているのかしら？　もしかして、断りの言葉でも考えて……て、あたしは何弱気になってるのよ！？　自信があるわけじゃないけど、ポジティブに考えないとやってられないわよ。

「……うん。僕も好きだよ」

「あ……」

「何時でも、どんな時でも僕を引っ張ってくれてとても頼りになる。そんな君が僕も好きだよ。

こんな男らしくない僕じゃ、とても釣り合わないかもしれないけど、それでも君が望んでくれるのなら、僕は君といつまでも一緒に居たいと思う」

妙にカッコつけた言い回し。キザっぽい台詞なんて似合わないのに無理して言っている、その姿が妙におかしかった。

それと同時に嬉しくも思っていた。

アイツもあたしの事を想ってくれていた。

その事実はとても嬉しくて——

「好き。大好きよ」

「うん。僕も好きだよ……」

あたし達は二人して抱き合っていた。

ＰＤＦ小説ネット発足にあたって

　ＰＤＦ小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は２００７年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にＰＤＦ形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのＰＤＦ小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能(たんのう)してください。

この小説の詳細については以下のＵＲＬをご覧ください。
http://ncode.syosetu.com/n9333k/

強気で弱気な……

2010年10月11日10時10分発行